



御調中学校だより

尾道市立御調中学校

☎0848-76-0069

令和3年2月26日(金)

「まなびのとびら」合同発表会

2月12日(金)、御調中学校と御調高等学校それぞれの生徒が総合的な学習の時間で学んだことを発表する「まなびのとびら」合同発表会をおこないました。

例年は御調文化会館大ホールでおこなっていますが、今年は新型コロナウイルス感染症の感染予防のため、中学校と御調高等学校をインターネット



ット(zoom)でつなぎ、リモートで発表会をおこないました。中学校の機器では途中、回線が不安定になるかもしれないと御調高等学校の校長先生、教頭先生にリモートの不安を相談すると、御調高等学校の機器を快く貸してくださり、当日は御調高等学校の先生も一人、中学校に待機され、協力してくださいました。

「まなびのとびら」合同発表会開催の直前、御調中学校の会場であるメディアルームのヒーターを日頃は一つのところ、はりきって二つ目をつけるとブレーカーが落ちてしまい、スタートが遅れてしまうというアクシデントがありました。なんとかスタートすると、今度は開会式の中、本校校長があいさつをしている途中になぜか一度回線が切れてしまうというアクシデントがありました。その後は、中学校のグループ、御調高等学校のグループのそれぞれが、最後まで発表を伝え合うことができたのでよかったです。

総合的な学習の時間に学んだことを発表することはよくありますが、高校生も発表を聞くことや、高校へ中学校での総合的な学習の時間の学びが明確につながる取り組みはなかなかありません。連携型中高一貫校ならではの取り組みです。御調高等学校に進学する3年生の

皆さん、今後、さらに深めた学習の発表を楽しみにしています。



中学校では2年生が各教室で、発表の様子をテレビ画面で参観していました。とても静かに、真剣に参観しており、来年自分たちが発表するんだという気持ちが伝わってきました。2年生の皆さんが、来年どんな発表をしてくれるのかもとても楽しみです。

●御調中学生 発表Ⅰ「福祉・医療」グループ

発表テーマ	「コロナと共生した保育」		
発表者	村田 准一くん	(補)	高下畑 李來くん

●御調中学生 発表Ⅱ「文化・伝統」グループ

発表テーマ	「真魂～春夏秋冬の陣～」		
発表者	大田 瑠耶さん・奥 琉登くん	(補)	和田 晴空くん

●御調中学生 発表Ⅲ「自然」グループ

発表テーマ	「農業と生物の関わり」		
発表者	八津川 真渚さん	(補)	河村 正人くん

●御調中学生 発表Ⅳ「食物」グループ

発表テーマ	「This is みつきせんべい」～「みつきせんべい」を知り尽くす～		
発表者	坂東 一志くん	(補)	明上 樹さん

※(補)の生徒は、パソコンの発表資料(パワーポイント)を操作してくれました。

今回の「まなびのとびら」合同発表会では発表できませんでしたが、3年生の他のグループは次の内容を調べていました。

- ★コロナによって自分たちが住んでいるところがどういった影響を受けているのか、日本のコロナ対策に対する市民、医療従事者のかたはどういった意見を持っているのか。
- ★西日本豪雨でこの御調でも大きな被害を受け、災害について知っておく必要がある。「防災 減災」とは。
- ★御調のソフトボールはかなり昔から行われ、かなり多くの人が行っていたのでは？

今年度、取り組むスタートが遅い中、例年に負けないものができたと思います。さすが御調中学校の生徒です!

お知らせ

- ・公立学校入試(選抜Ⅱ)3月8日(月)、9日(火)(合格発表は16日)です。
- ・卒業証書授与式は3月10日9時30分からです。(1・2年生はお休みです)